

【様式2】 令和2年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

県・市・私	岐阜県立	学校名	益田清風高等学校
項目	○	① 産業界や地域団体等との連携により、地域資源（恵み）を発見・活用する実践	
	○	② 地域を学習のフィールドとし、地域の課題を発見・解決する実践	
		③ グローバルな視点を持ち、地域課題解決型の探究的な学習を推進する実践	
	○	④ 自治体や、高等教育機関、企業等との協働により地域の魅力を知り、課題を発見・解決する実践	
活動のねらい	本校の教育方針である「地域社会の一員としての責任と役割を自覚し、地域に貢献しようとする態度を育てる」に沿って、地域を題材とした様々な学習活動を行い、将来、地域で活躍したり、地域に貢献できる人材を育む。		
活動の特色 ①産業界や地域団体等との連携により、地域資源（恵み）の発見や活用した実践 【課題研究】 （総合学科3年観光産業系列） ・地域の観光資源の整備 NPO法人飛騨小坂200滝と連携し、下呂市小坂町でキャンプ場を整備する作業を手伝った。また、同町内の鈴山淡水養殖場を訪問し、釣り体験、養殖池の清掃、アマゴ料理を作る体験などを行った。活動の成果は、生徒各自が「下呂市の観光の何に携わりたいか」というテーマでまとめ、小坂町の関係者に対してプレゼンを行った。 ・トウモロコシの栽培と販売 萩原町内の畑を借りてトウモロコシを栽培。収穫したトウモロコシは、例年、萩原町商店街で開催される天領朝市で販売しているが、コロナ禍により朝市が中止となり、地元スーパーの店先で販売した。 ・7月豪雨の災害ボランティアに参加 下呂市社会福祉協議会を通じて、7月豪雨で被害が出た小坂町へ出向き、用水路に流入した土砂の除去作業にあたった。			
②地域を学習のフィールドとし、地域の課題を発見・解決する実践 【地域研究】 （総合学科2年） 下呂市を紹介するプレゼンテーションを作成した。また、生徒各自が下呂市の行事、温泉、城跡などテーマを決めてそれぞれの歴史について調査した。民家の調査では、下呂市に協力をいただき、「益田造」の民家を見学することができた。成果については、現在まとめを行っている。 【総合探究】 （総合学科2年） 修学旅行の代替行事で訪問する白川郷について、白川村教育委員会から資料を取り寄せ、歴史や地理に関する調べ学習を行う。（12月予定）			
④自治体や、高等教育機関、企業等との協働により地域の魅力を知り、課題を発見・解決する実践 【観光地理】 （総合学科3年） 全国エコツーリズム大会 in 下呂市（11月15日・16日開催）に参加し、下呂市の魅力とその発信について、学習の成果を発表した。 【課題研究】 （ビジネス会計科3年） 下呂市の洋菓子店ジークフリーダと地元の食材を使った商品の共同開発を行っている。11年目の今年度は、8層スイーツ「メルヴェイユ ア ラ 清風」が採用され、新聞の地方版にも紹介された。 【総合探究】 （普通科2年） 地域課題探究型学習推進事業により、外部団体関係者の協力のもと探究学習を行っている。今年度は同協議会の提案された地域防災、地域医療、少子高齢化への対応など5つのテーマから選択し、個人による探究活動を行った。			